

気象警報がかかると警戒本部

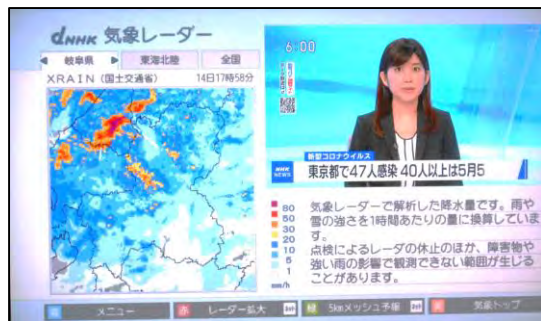
危機管理課

+

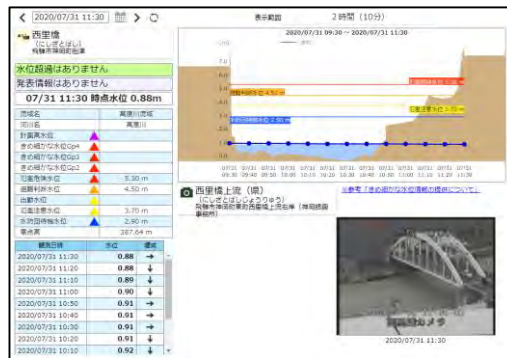
基盤整備部、各振興事務所の防災当番が参集し、情報収集

平素に加え、次のような要領で情報収集

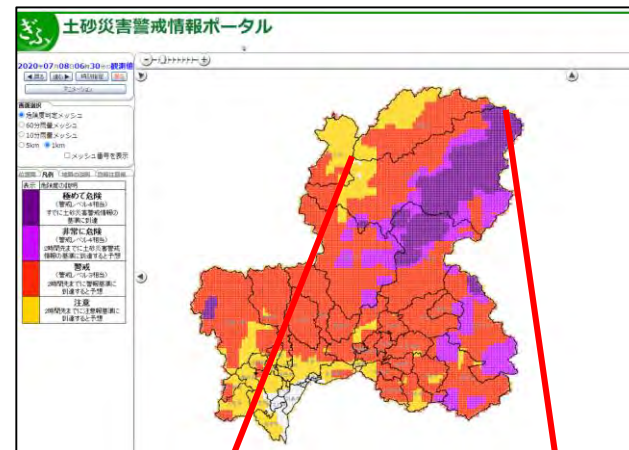
テレビのデータ放送



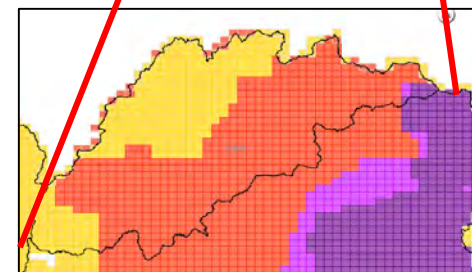
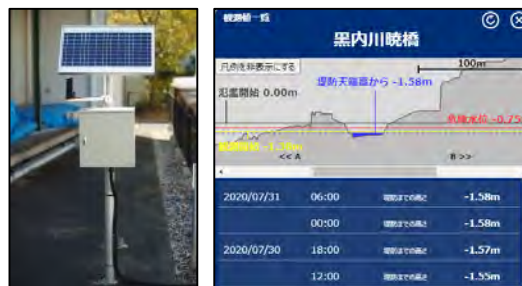
岐阜県、国交省の水位計



県の土砂災害警戒情報



危機管理型水位計

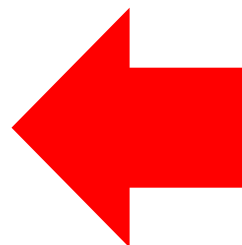


避難が必要になると災害対策本部

全庁体制 災害対策本部



リエゾン
(連絡要員)



消防本部

消防団

飛騨県事務所

古川土木事務所

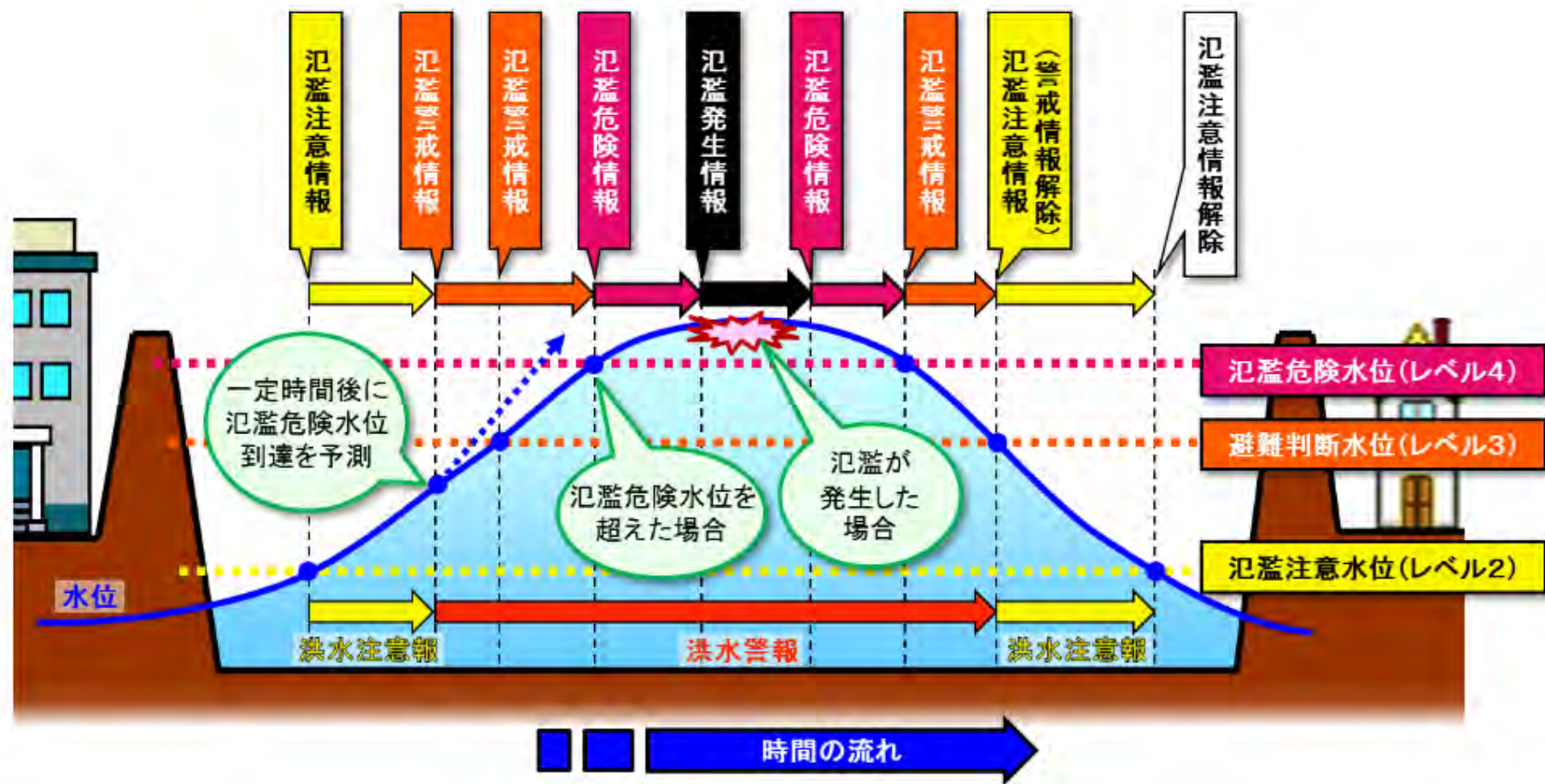
中部電力

飛騨警察署

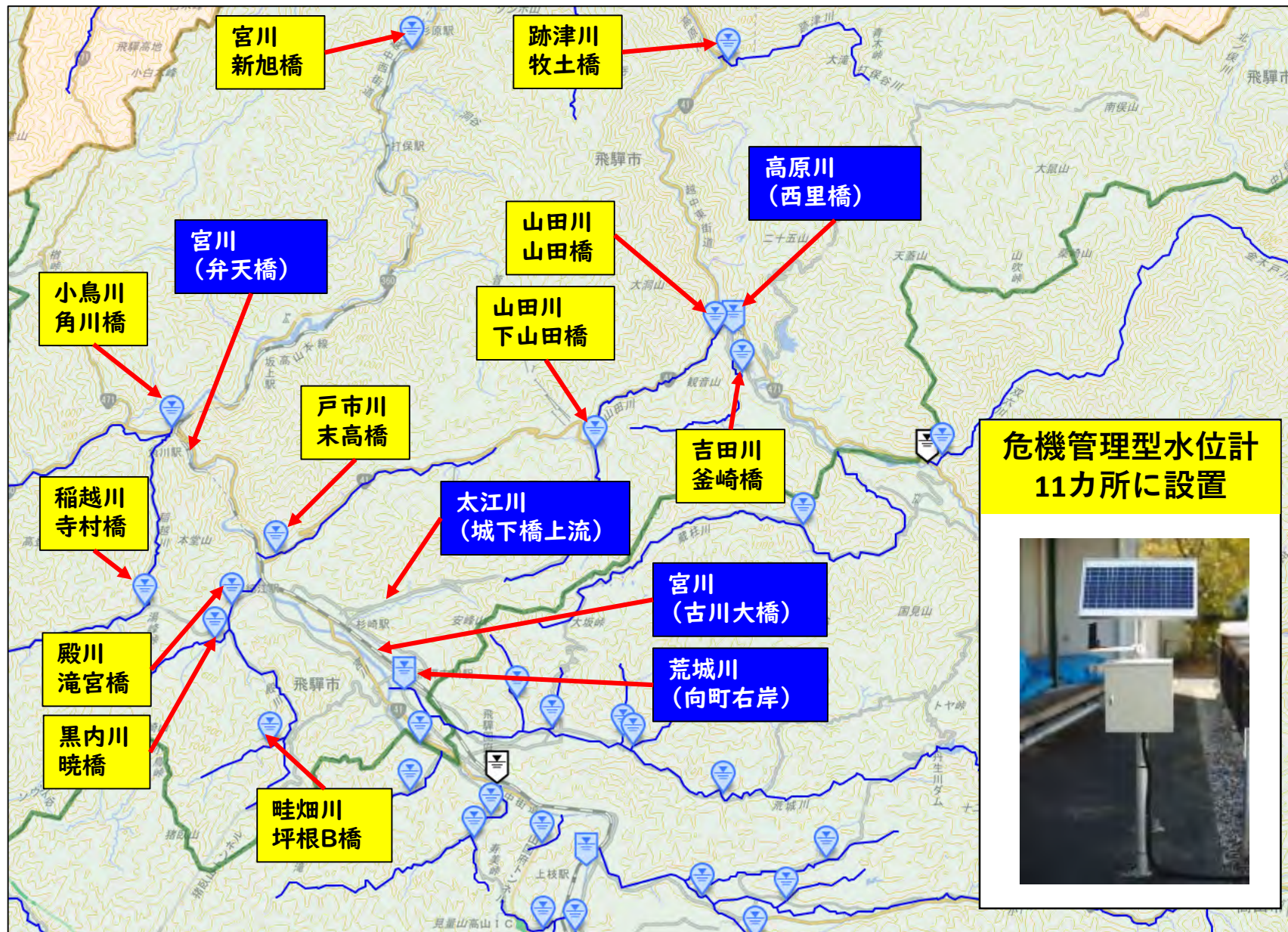
自衛隊



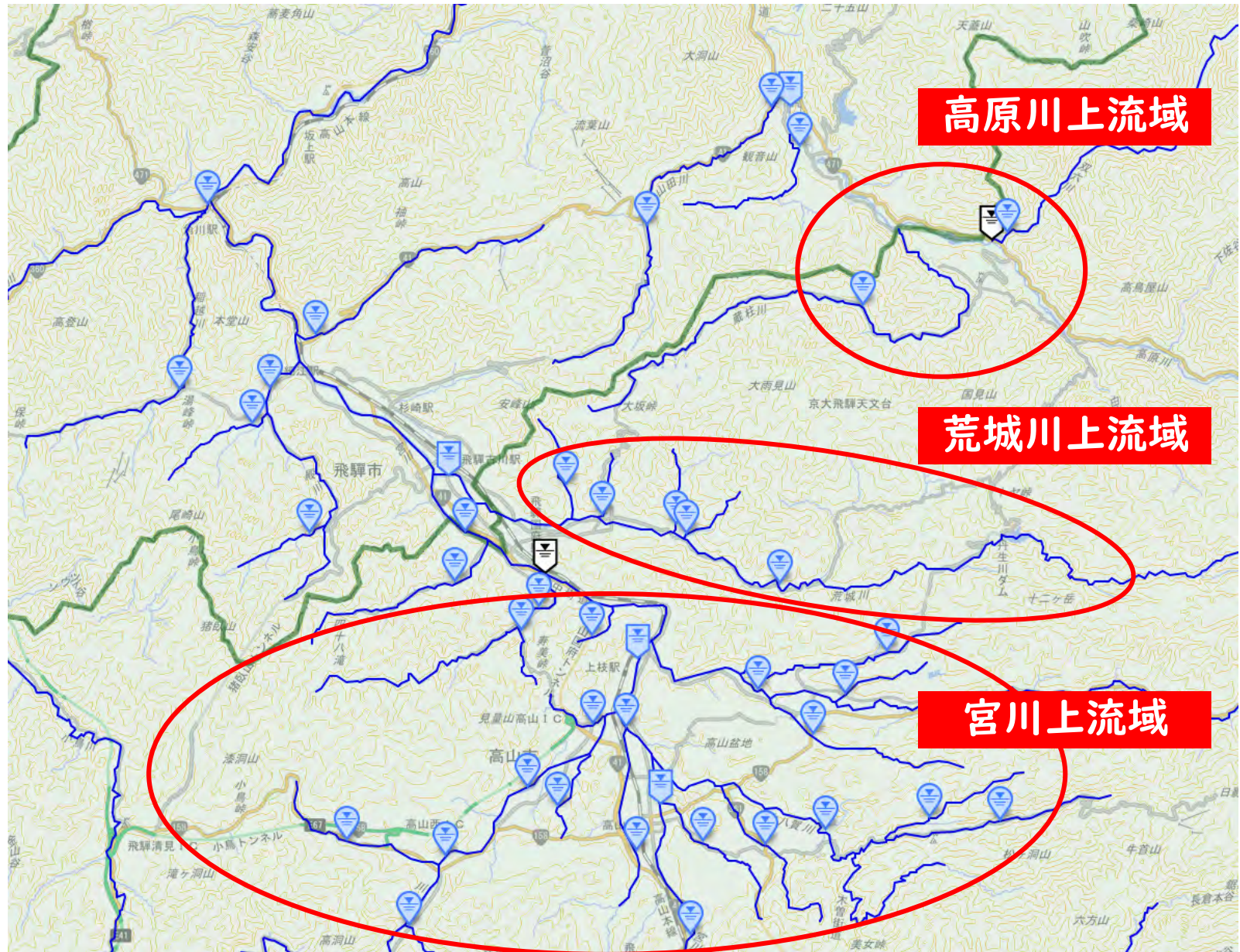
河川氾濫に関する情報



市内河川の水位のポイント



高山市側の水位の確認



危機管理型水位計

- ◆危機管理型水位計：洪水時の避難に活用可能な低コストの水位計。
(本県では、H33.6頃までに浸水被害が想定される全河川に設置予定)

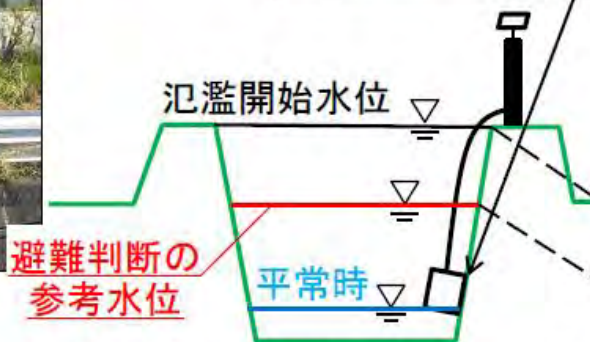
危機管理型水位計HP：<https://k.river.go.jp/>



洪水時の水位情報をホームページで県民に公開



危機管理型水位計



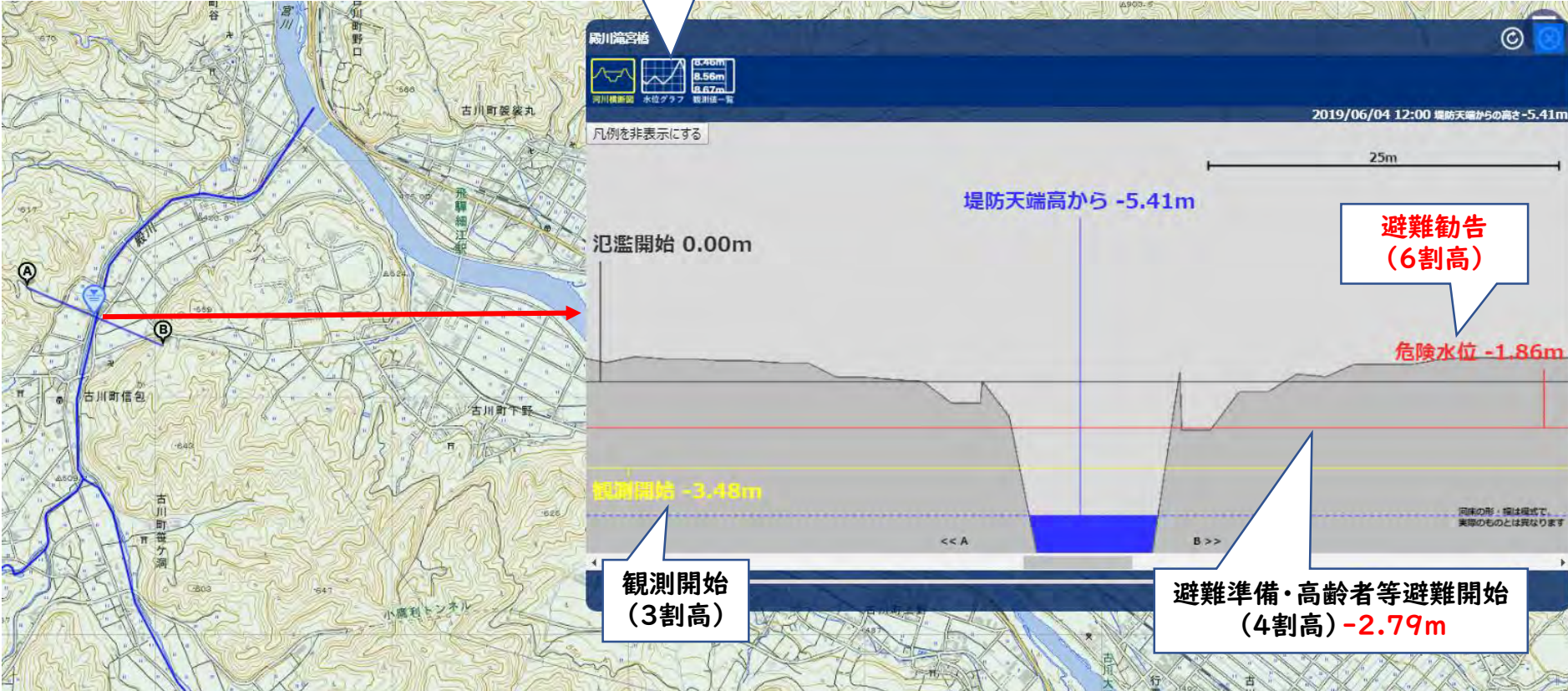
危機管理型水位計のイメージ

- 水位情報だけで判断すると逃げ遅れる場合もある。
(中小河川では一般的に降雨から氾濫まで時間が短い)
- 気象情報や現地の状況、市町村の避難情報も踏まえ、自助・共助等による主体的・早めの避難判断が重要。
- 河川管理者から市町村長へのホットラインは不可能。
(危機管理型水位計は、地域密着、設置数が膨大。)



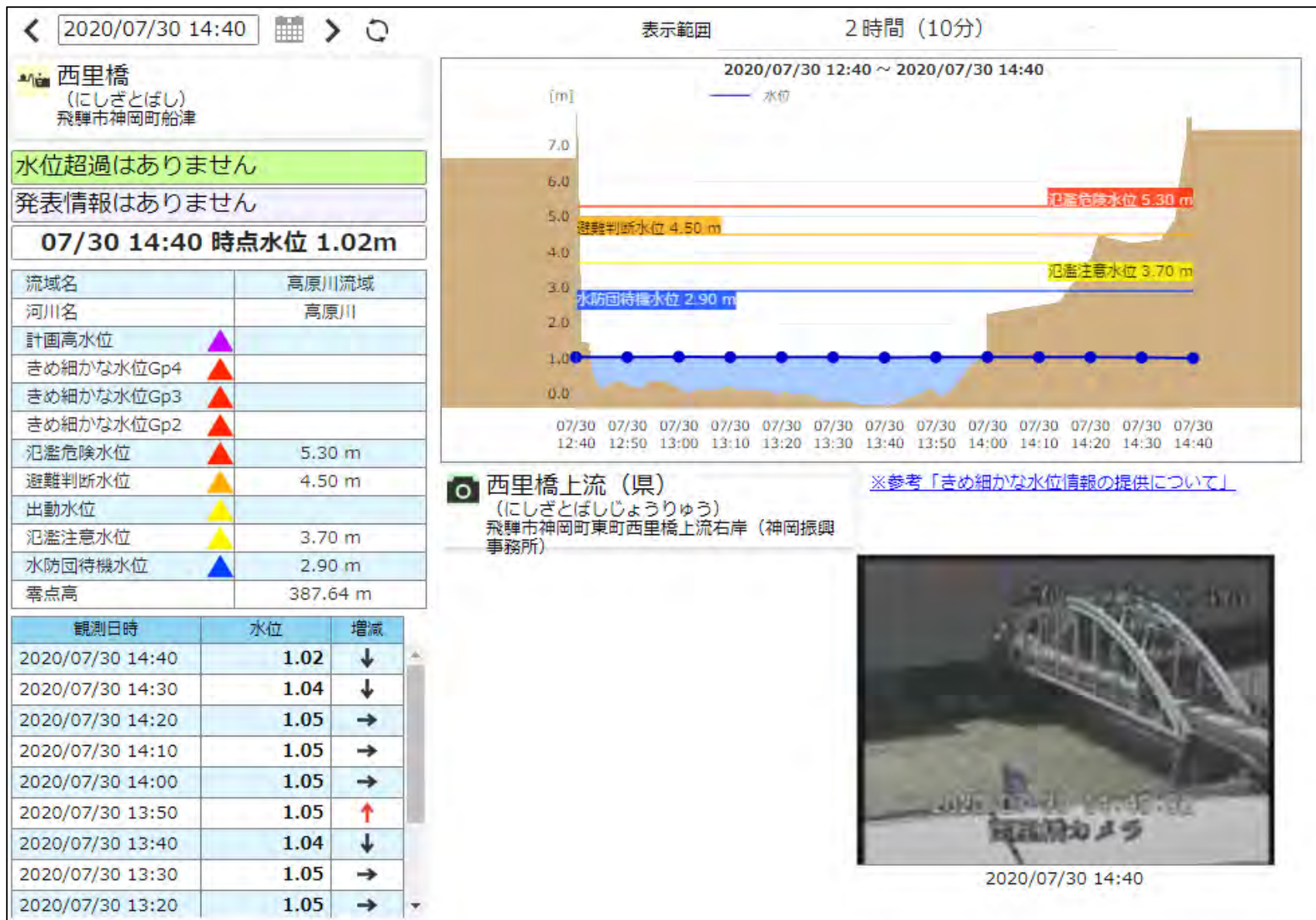
古川町殿川 滝宮橋の危機管理水位計

河川横断図、水位グラフ、 観測地一覧の切替



※市では、4割高さを避難準備・高齢者等避難開始
6割高さ(県は7割高さ)を避難勧告として設定

神岡町西里橋の水位計



河合町弁天橋の水位計

< 2020/07/09 09:00 >  

 弁天橋
(べんてんばし)
飛騨市宮川町大無雁

水位超過はありません

発表情報はありません

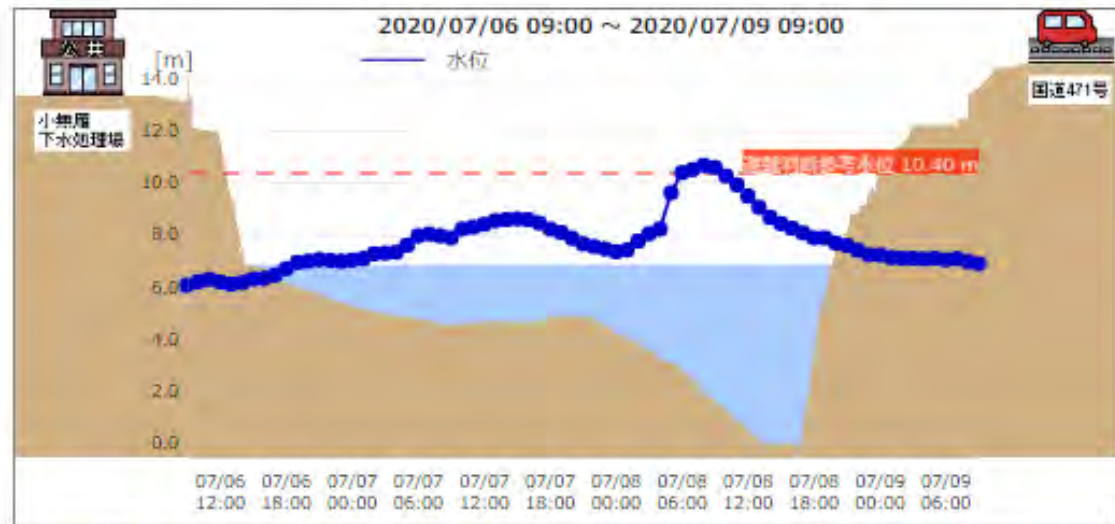
07/09 09:00 時点水位 6.91m

流域名	宮川流域
河川名	宮川
計画高水位	
きめ細かな水位Gp4	
きめ細かな水位Gp3	
きめ細かな水位Gp2	
氾濫危険水位	
避難判断水位	
出動水位	
氾濫注意水位	
水防団待機水位	
零点高	422.44 m

観測日時	水位	増減
2020/07/09 09:00	6.91	↓
2020/07/09 08:00	7.00	↓
2020/07/09 07:00	7.11	↑
2020/07/09 06:00	7.06	↓
2020/07/09 05:00	7.12	↑
2020/07/09 04:00	7.10	↓
2020/07/09 03:00	7.12	→
2020/07/09 02:00	7.12	↓

表示範囲

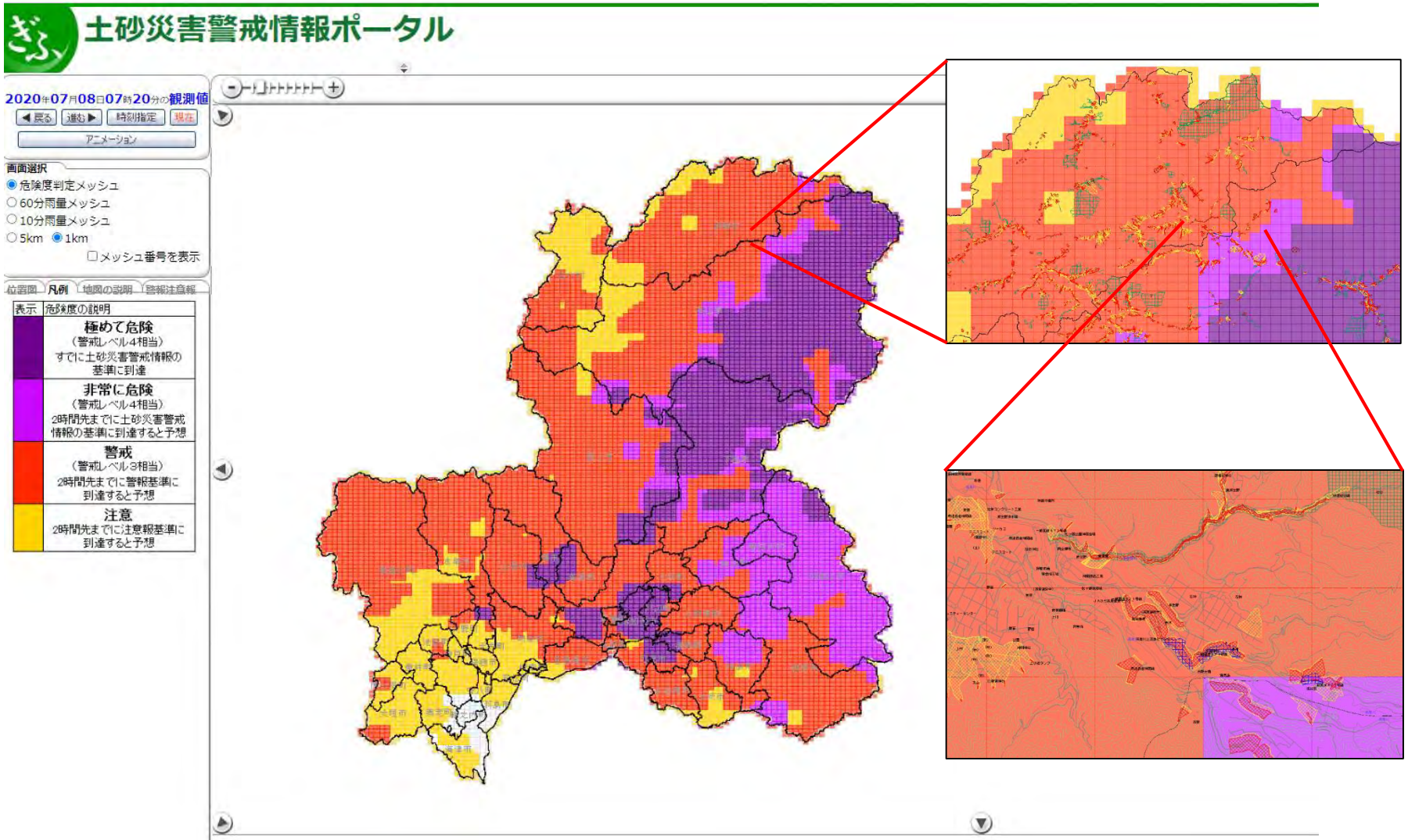
3日 (60分)



KDDIとの連携協
定で設置した監視
カメラで撮影され
た、河合橋の画像
(7月8日8時34分撮影)

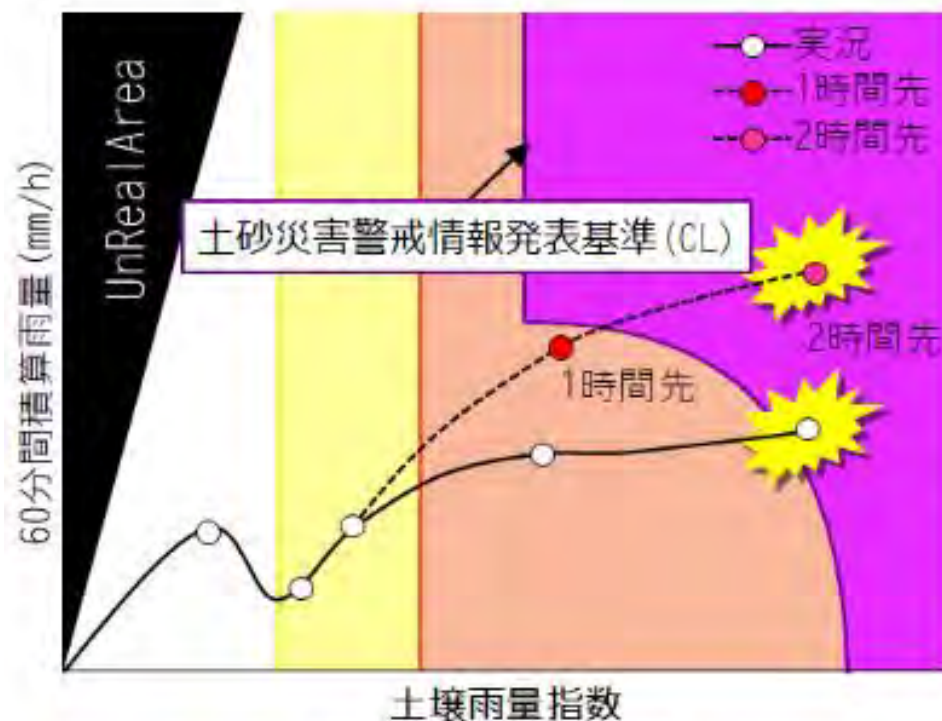
Command 18 20°C 68°F 5

県の土砂災害警戒情報



5kmメッシュ⇒1kmメッシュ

土砂災害危険度情報と土砂災害警戒情報



実況で土砂災害警戒情報
発表基準を超過

予想で土砂災害警戒情報
発表基準を超過

実況または予想で大雨警
報発表基準の土壌雨量指
数を超過

実況または予想で大雨注
意報発表基準の土壌雨量
指数を超過

土砂災害警戒情報
発表の目安

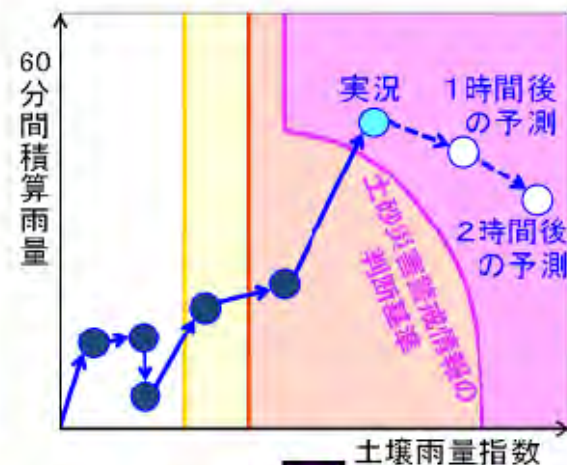
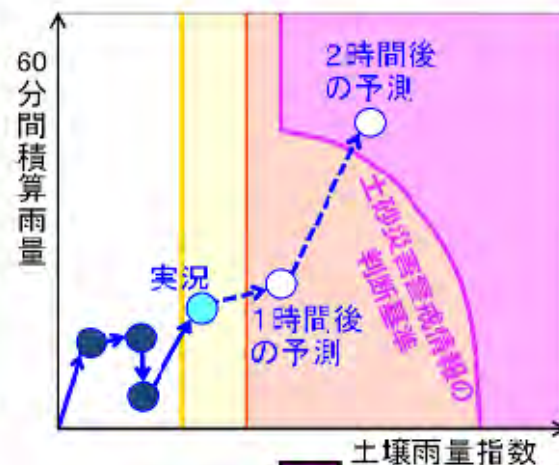
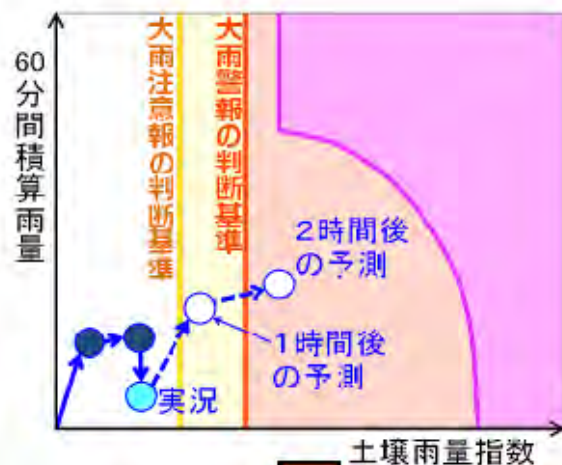
— CL : 土砂災害発生危険基準線

— KP : 大雨警報発表基準土壌雨量指数

— CP : 大雨注意報発表基準土壌雨量指数

*1: 基準超過 スネークラインが土砂災害発生危険基準線(CL)を超過

大雨警報(土砂災害)の危険度分布の判定



2時間先までに
大雨警報(土砂災害)の
基準に到達すると予測

大雨警報(土砂災害)発表
高齢者等は避難開始

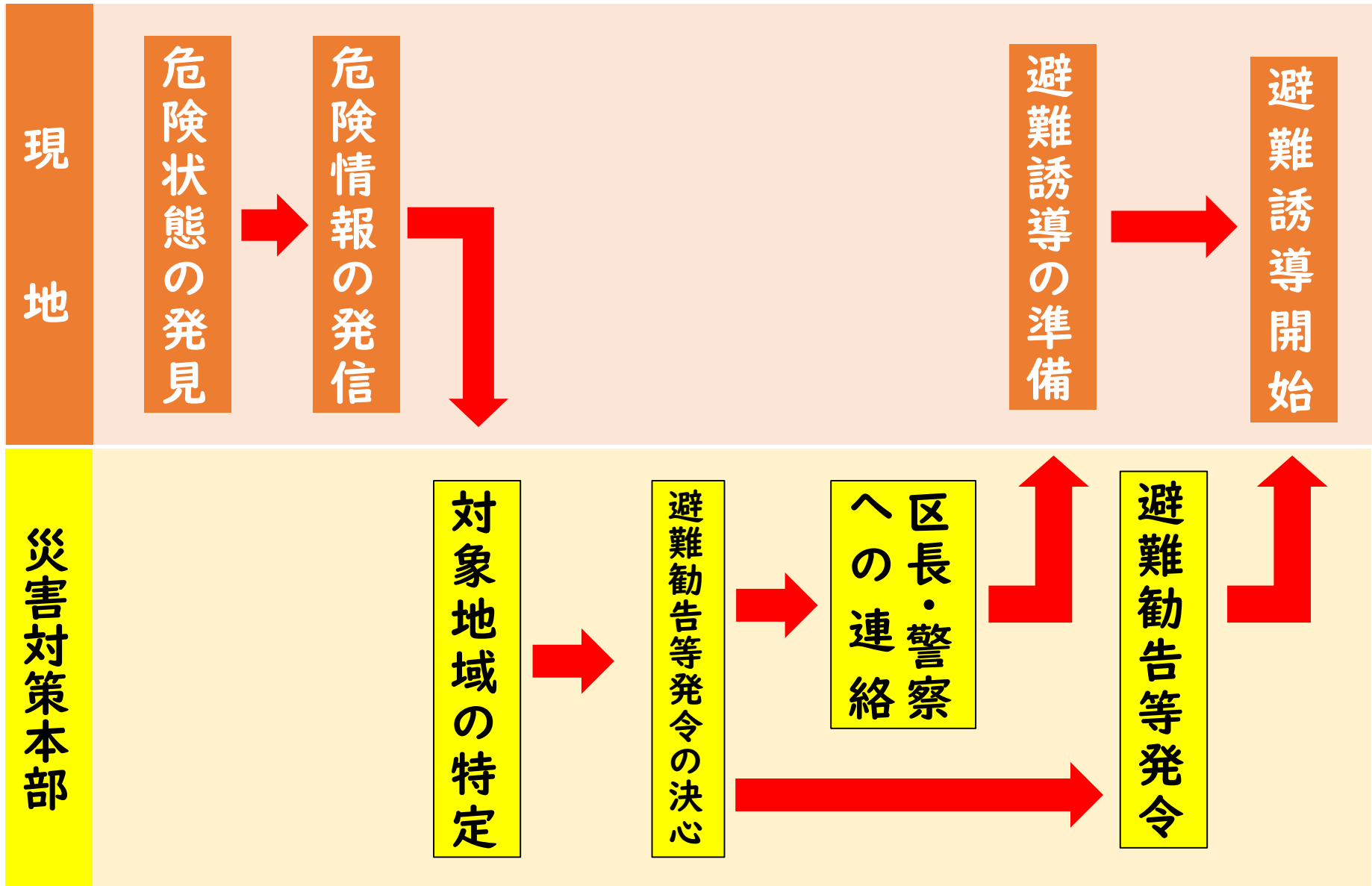
2時間先までに
土砂災害警戒情報の
基準に到達すると予測

土砂災害警戒情報 発表
避難開始

すでに
土砂災害警戒情報の
基準に到達

この段階までに
避難完了

区域を限定した避難勧告等発令



現地からの情報発信

平成30年7月豪雨時は、**消防団LINE**を有効活用

(消防団は、各方面隊、分団、分団長以上の各単位でLINEを構成)

方面隊長又はその代理者は、災害対策本部又は振興事務所に所在



この他、市職員による見回り、各区・自治会長、消防本部、警察署等からの情報を入手・活用

行政区での対応

避難勧告等発令



行政区へ連絡



役員



各部長



避難支援者



民生委員

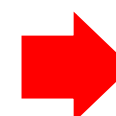
避難



災害対策本部



区長



現地での避難誘導

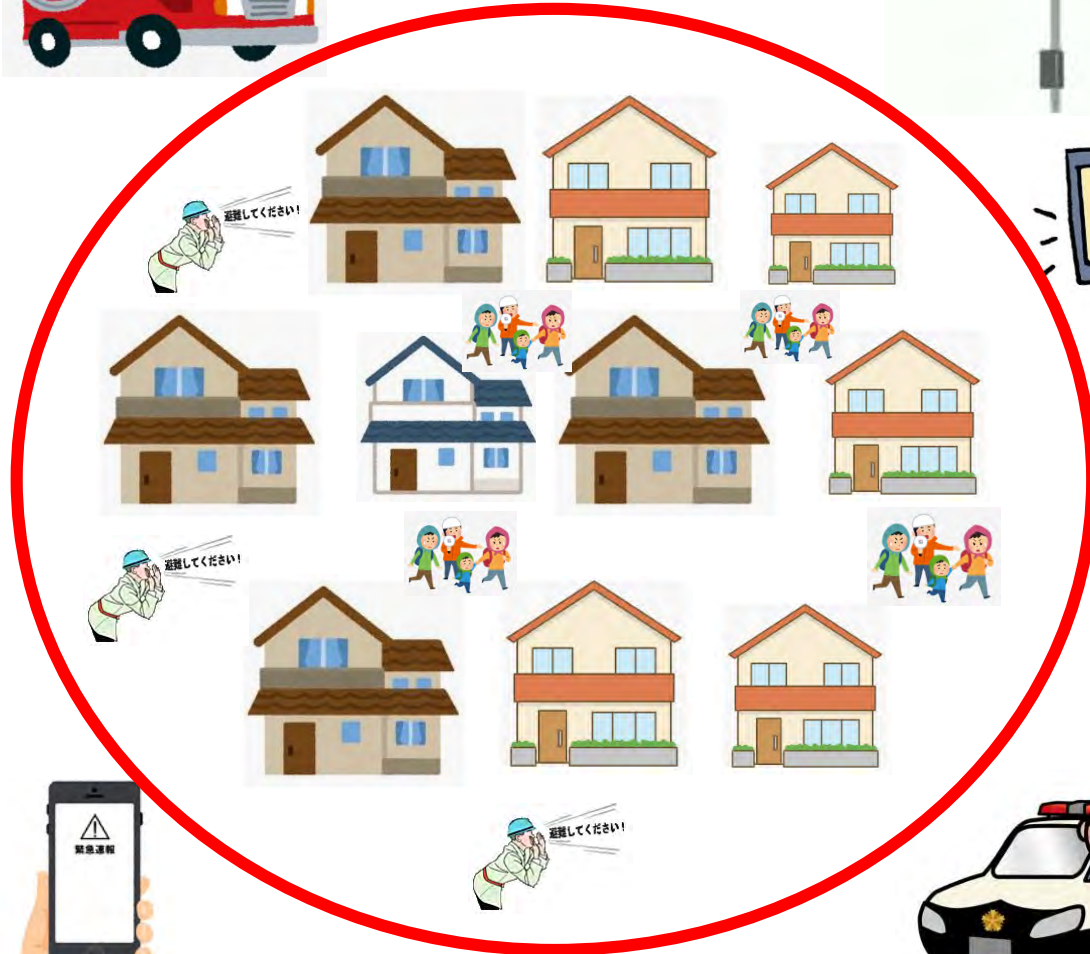
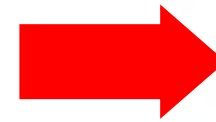
対象地域に
避難の呼びかけが集中

対象地域外



待機

避難場所



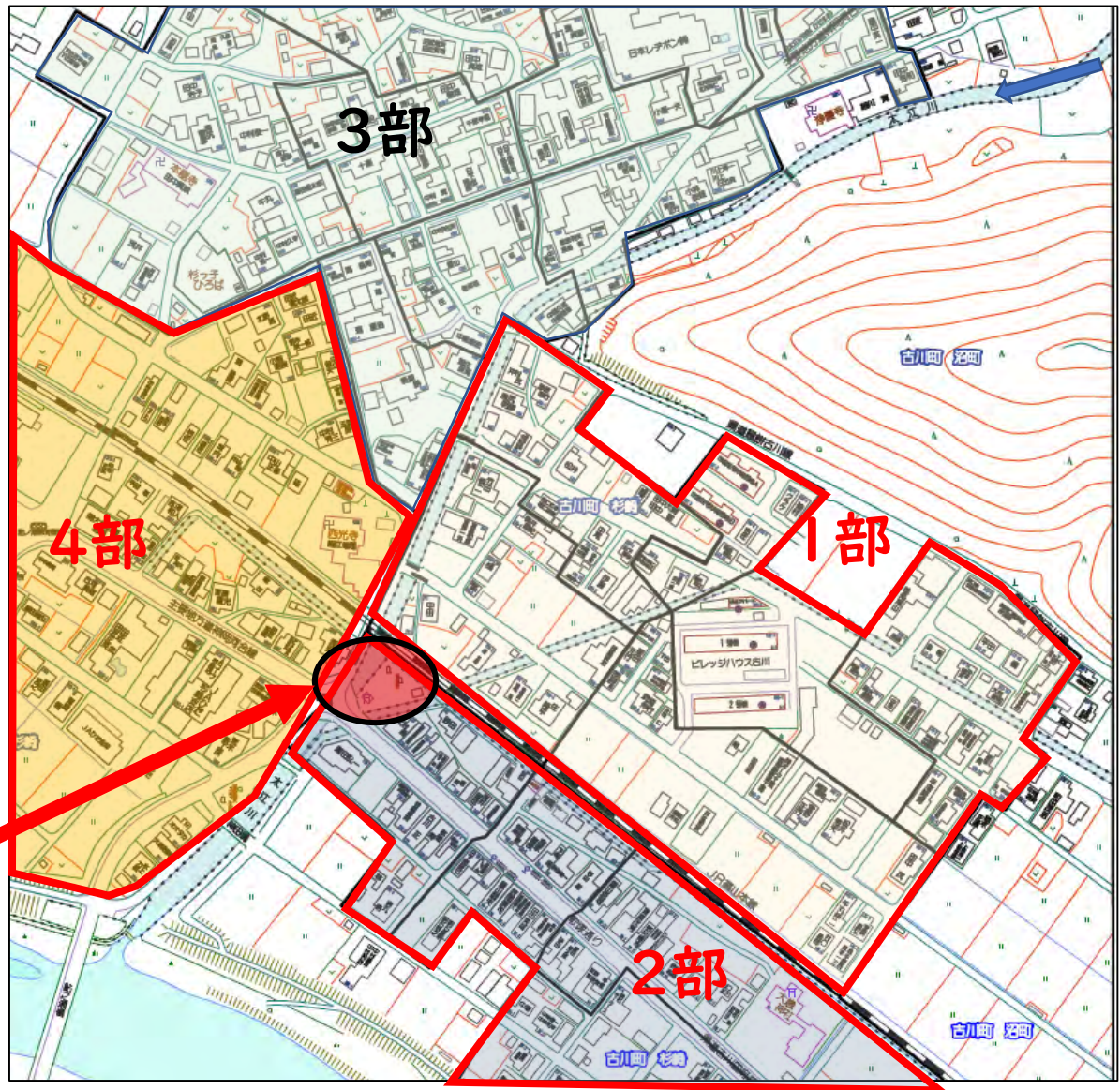
地域を限定した避難情報の発令

杉崎区の例

消防団長(前区長)
に地域を確認

杉崎区

1部・2部・4部
に避難勧告発令



【危険個所】
太江川に氾濫
の危険

避難所

命を守るために

一時避難場所

公民館



学校



・洪水、地震、土砂災害、火災
の災害ごとに指定

住宅等が
被災する



一般避難所



学校等の体育館等

福祉避難所



ハートピア等4カ所



障がい者用避難所
(支援学校)

防災用備蓄品【防災コンテナ】

防災用備蓄品の準備（令和元年に配備完了）



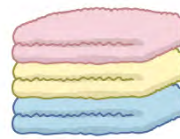
一般用



要配慮者用



トイレ（ビニール及びし尿処理剤）



液体ミルク



保健センター等



更衣テント



USB充電器



大型冷風機・大型扇風機（体育館のみ）



コンテナ又は部屋に保管

古川小、古川西小、古川中、古川町公民館、森林公園、宮川小、角川体育館、打保防災庫、友雪館、河合町公民館、神岡小、神岡中、桜ヶ丘体育館、山之村小・中、神岡町公民館の15か所（R2に吉城高校、飛騨神岡高校）

防災用備蓄品【各行政区】

住民の30%の2日分を区・自治会に事前交付（1日分は市で保管）



アルファ化米 5種類



備蓄用毛布



500mlペットボトル



おんぶラック



救い帯

防災用備蓄品【病院・福祉施設】

病院・福祉施設が孤立した場合に備え事前配布

職員及び入院・入床者の3日分を、施設の特性（要望）に応じ配布



50人用アルファ化米セット



アルファ化米



2ℓペットボトル



おかゆ



だしがゆ

今年度からは原則・垂直避難へ

重要

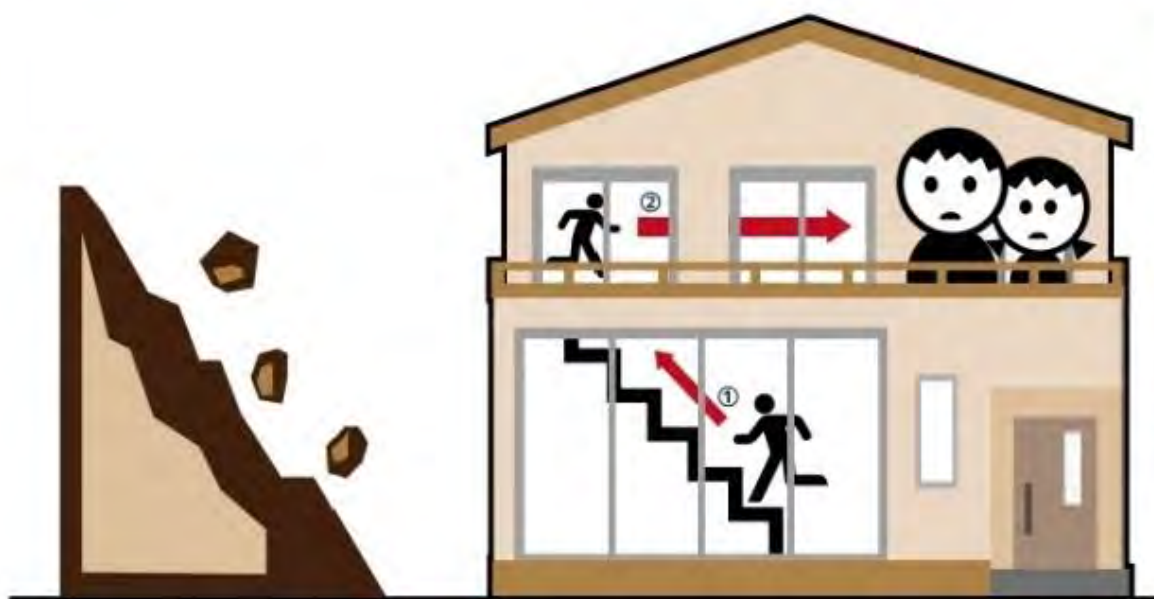
土砂災害
洪水災害

原則 ①垂直避難 加えて、
②山とは反対側へ



まずは

① 垂直避難



次に

② 山とは反対側へ

原則垂直避難

避難の指示があったら

水平避難の指示があったら、安全なうちに早期に避難しましょう。
非常持ち出し品を持ち、公民館や親戚・友人宅へ避難してください。



通常の非常持ち出し品に加え、**コロナウイルス感染対策**
のため以下のものを追加しましょう。



マスク



消毒薬



タオル



防寒着



体温計



石鹸



ビニール手袋



避難者カード



水平避難をする時は